Software Product Description

日本語 Compaq DECprint Supervisor Version 2.1A for OpenVMS ソフトウェア仕様書

SPD 48.27.12

1 仕様書の包含する範囲

この文書は，日本語 Compaq DECprint Supervisor ソフトウェアの機能仕様を述べたものです。本ソフトウェアは，日本語 OpenVMS システムから弊社指定の日本語 PostScript プリンタをアクセスするために必要なレイヤード・ソフトウェアです。

注意: PostScript 言語は，テキスト，イメージおよびグラフィックスをページ上で混在させて表現ができる，装置に依存しないページ記述言語です。

ここでは，日本語 Compaq DECprint Supervisor for OpenVMS でサポートされる日本語 PostScript プリンタに関してのみ記述しています。標準版でサポートされるプリンタについては『Compaq DECprint Supervisor for OpenVMS Software Product Description (SPD 44.15.xx)』を参照してください。

2 製品の説明

日本語 Compaq DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMSは，日本語OpenVMS Alpha および日本語 OpenVMS VAX システム上で動作し，弊社指定の日本語 PostScript®レベル 1, レベル 2 およびレベル 3 プリンタへのアクセスを提供するレイヤード・ソフトウェア製品です。

DCPS は特定の日本語 PostScript プリンタをドライブし，これらのプリンタのトレイや用紙選択および両面印刷などの特別な機能をサポートします。サポート対象のファイル・フォーマットには，PostScript，ANSI 準拠のDIGITAL Printing Protocol Level 3 (DEC PPL3)，HP PCL などがあります。また，DCPS では，用紙の片面への複数ページ印刷，レイアウト，自動データ・タイプ検出，高速イメージ印刷などの機能に加えて，多数のプリンタ言語用のトランスレータが提供されています。サポート対象のプリンタ・モデルのリストについては，「必要なハードウェア」の項を参照してください。

日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアは，次のソフトウェア・コンポーネントから構成されています。

- プリント・シンビオント

  ホスト上に存在し，印刷要求を処理します。

- ネットワーク・ソフトウェア

  以下のプロトコルを介して要求および関連データを送信します。

  — イーサネット上のTCP/IP (双方向 raw TCP/IPソケット・プロトコルをサポートするプリント・サーバまたはターミナル・サーバに接続されたプリンタの場合)

  — イーサネット上のTCP/IP (双方向 raw TCP/IPソケット・プロトコルをサポートする NIC (ネットワーク・インタフェース・カード) を持つプリンタの場合)

  — イーサネット上の DECnet またはTCP/IP (PrintServer プリンタ制御プロトコルとして CPAP (Common Printer Access Protocol) を使用)

  — LAT (Local Area Transport)

  — シリアル・ライン

- トランスレータ

  PostScript 以外のデータ構文のファイルを PostScript 言語に変換します。

2003 年 2 月
AE–PZCDN–TE

- ページ・フォーマット機能

  複数のページ・イメージを用紙の片面に印刷したり，境界やマージン，ページ・オフセットを指定したりする機能。

- アプリケーション開発者のための PostScript ツール

  PostScript エラー・ハンドラ，DIGITALおよび特定のCompaq PostScript プリンタに組み込まれているすべての PostScript テキスト・フォントで使用するためのDIGITAL Multinational Character Set および ISO Latin Alphabet Number 1 (ISO 8859/1) 用の Font Encoding Vector など。

PostScript プリンタへのプリント・キューのある各ノードには，日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアがインストールされていなければなりません。

日本語 DECprint Supervisor ソフトウェアを実行しているシステムは，TCP/IP， DECnet，または LAT ネットワーク上のプリンタに印刷要求を送信することができます。ただし，すべてのプリンタがこれらのすべてのプロトコルをサポートしているわけではありません。

TCP/IPネットワーク上のプリンタと通信するには，システムに日本語Compaq TCP/IP Services for OpenVMSソフトウェアがインストールされていなければなりません。

DIGITAL PrintServer プリンタについては，TCP/IPまたは DECnet プロトコルのどちらを使用しているかにかかわらず，ネットワーク上の少なくとも 1 つのシステムに日本語 PrintServer Software (旧名称，日本語 DEC PrintServer サポーティング・ホスト・ソフトウェア) がインストールされていなければなりません。このソフトウェアについては，『ソフトウェア仕様書 (SPD 25.C2.xx， SPD 47.98.xx または SPD 25.M2.xx)』を参照してください。

印刷機能

- PostScript ファイルの印刷

  プリント・シンビオントは， PostScript ファイルを変換せずにそのままプリンタに渡します。日本語 DECprint Supervisorは， PostScript ファイルを翻訳も変換もしません。このため，印刷される PostScript ファイルは，プリンタが理解できる標準の PostScript レベル 1，レベル 2 またはレベル 3 オペレータを使用して記述されていなければなりません。

- ANSI (DEC PPL3) および漢字テキスト・ファイルの印刷

  日本語 DECprint Supervisor は， ANSI および漢字テキスト・ファイルを出力装置で印刷できるように変換します。 ANSI ファイルには， ASCII テキスト， sixel グラフィックス，および DIGITAL の ANSI 準拠 Printing Protocol Level 3 の他の機能が含まれます。

- 給紙トレイおよび排紙トレイの選択

  INPUT_TRAY， SHEET_SIZE または PAGE_SIZE パラメータによって，給紙トレイを選択することができ， OUTPUT_TRAY パラメータによって，排紙トレイを選択することができます。ただし，プリンタでこれらの機能をサポートしている場合に限ります。

- ページの印刷方向の指定

  PAGE_ORIENTATION パラメータによって，ページの印刷方向 (ポートレート/ランドスケープ) を指定することができます。この指定は， PostScript ファイル以外にのみ有効です。

- SIDES の指定

  片面印刷，両面印刷，タンブル印刷を SIDES パラメータで指定することができます。ただし，プリンタでこれらの機能をサポートしている場合に限ります。

- ANSI テキスト・ファイルの印刷フォーマットの指定

  /HEADER，/FORM，/SPACE，/FEED 修飾子および TAB パラメータによって， ANSI テキスト・ファイルの印刷フォーマットを制御することができます。

- ANSI テキスト・ファイルのマージンの制御

  DEFINE/FORM で設定されるマージンやページ設定，および自動改行や切捨てオプションの制御機能を利用することができます。

- ステータスおよびエラー・メッセージの通知

  ユーザの端末に送信されるステータスおよびエラー・メッセージを，プリント・ジョブのトレーラー・ページやログ・ページに印刷したり，ログ・ファイルに書き込んだり，あるいはオペレータ・コンソールに表示したりすることができます。

- 装置制御モジュールの利用

  基本的なデータ・タイプについて， /SETUP 修飾子による装置制御モジュールが使用できます。 PostScript モジュールには，プリント・コンテキストにおいてプリンタで使用可能な PostScript オペレータを含むことができます。

- 会計情報収集機能

  各プリント・ジョブに対して，印刷された用紙の枚数， RMS の GET サービスの回数， QIO サービスの回数などの会計情報を提供することができます。「その他の必要なハードウェア」の項に注記されている場合を除き，この機能はすべての Compaq プリンタ， DIGITAL プリンタおよび GENICOM プリンタでサポートされています。他のプリンタではサポートされていません。

- PCL インタプリタへのアクセス

  特定のプリンタに対してネイティブな PCL インタプリタへのアクセスを提供します。ネイティブ PCL インタプリタをサポートするプリンタは，「その他の必要なハードウェア」の項に一覧表示してあります。

- TCP/IP での PrintServer プリンタへの接続

  CPAP プロトコルを使用して DECnet または TCP /IP インターコネクト上で， PrintServer プリンタをサポートします。

- 双方向 raw TCP/IP ソケット

  双方向 raw TCP/IP ソケットをサポートするネットワーク・インタフェース・カード，プリント・サーバ，およびターミナル・サーバ経由のプリンタをサポートします。

- 自動データ・タイプ検出および切り替え機能

  日本語 DECprint Supervisor では，印刷ファイルのデータ・タイプをソフトウェアが判断し，必要に応じて自動的に変換を行って，ファイルを印刷します。ファイルのデータ・タイプを判断できないときは，
  DATA_TYPE=AUTOMATIC で設定されているデフォルトのデータ・タイプを使用します。

  DATA_TYPE=AUTOMATIC で定義されているデータ・タイプを使用してファイルが印刷されるとき，シンビオントは PostScript コマンド (%!) へのスイッチを探します。検出した場合は， PostScript として残りのファイルの処理を続行します。この切り替えは， 1 つのファイルにつき， 1 度だけ許可されます。 PostScript 機能への切り替えは， DCPS がファイルを処理するためにプリンタのネイティブ PCL インタプリンタを使用しているときには利用できません。

- さまざまなファイルの印刷

  PostScript 以外のデータ・タイプのファイルを， PostScript プリンタに印刷できます。このため，次のデータ・タイプを PostScript に変換するためのトランスレータが提供されています。

  — DDIF (2 値イメージ・サブセットのみ; DECwindows Motif ソフトウェアが必要)

  — PCL Level 4 (HP® LaserJet® IID で利用)

  — IBM® Proprinter® XL24

  — ReGIS (白黒のみ)

  — VT284 漢字 ReGIS グラフィックス・データ・タイプ (85 カラム設定対応) [1]

  — VT284 漢字 ReGIS グラフィックス・データ・タイプ (80 カラム設定対応)[1]

  — Tektronix® 4010/4014

  — カタカナ文字セット Tektronix 互換データ・タイプ[1]

  — ASCII ファイルをフォーマットして番号を付ける ASCII LIST トランスレータ

  このトランスレータはテキストの各行に番号をふり，背景にグレイ・バーを入れ，ファイル名とページ番号をつけます。

- NUMBER_UP パラメータ

  NUMBER_UP パラメータによって，複数のページ・イメージを 1 枚の用紙の片面に印刷することができます。

- ページ・レイアウト機能

  LAYUP_DEFINITION パラメータで，ページ・レイアウト機能を指定することができます。ページ・レイアウト機能としては，ページ境界，用紙マージン， 1 ページおきのマージン切り替え， 1 枚の用紙のページ数，最初のページ，ページの順序およびページ格子の指定を行うことができます。レイアップ定義オプションは， LAYUP_DEFINITION パラメータに対する引数として直接指定するか，またはレイアップ定義ファイルに記述することによって間接的に指定することができます。

- PAGE_LIMIT パラメータ

  PAGE_LIMIT パラメータによって，印刷されるファイルのページ範囲を指定することができます。

- 自動的なスケール

  同じプリント・コマンドに， PAGE_SIZE と SHEET_SIZE パラメータで違うサイズが指定された場合，用紙内に論理ページがおさまるよう自動的にスケールされます。

- 複写

  SHEET_COUNT パラメータによって，各用紙を指定枚数だけ複写することができます。

- 装置制御モジュールの利用

  /SETUP 修飾子によって，すべてのデータ・タイプで装置制御モジュールが利用できます。 ANSI モジュールは制御シーケンスを含むことができます。また， PCL モジュールはバイナリ・フォント・データを含むことができます。

ANSI (DEC PPL3) エミュレーション

ANSI テキストおよび sixel グラフィックスの印刷は，DIGITAL の ANSI 準拠 PPL3 プリンタと互換性があります。

注意: PostScript プリンタは，機種により，印刷およびフォントの格納に利用できる仮想メモリの量が異なっています。フォントのダウンロードを必要とするファイルは，いくつかのプリンタでは異なって印刷されたり，印刷速度が遅かったり，あるいは印刷に失敗したりすることがあります。

[1] このデータ・タイプは日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS Alpha システムではサポートされません。

3 インストレーション

本ソフトウェアを初めてお求めになるお客様には，弊社のインストレーション・サービスのご利用をお勧めします。このサービスでは，弊社のサービス・エンジニアがソフトウェア製品のインストレーションを行います。

お客様自身でインストールされる場合は，クラスタまたは非クラスタ環境での OpenVMS プリント・キューの設定の知識，また， DECserver 環境での印刷の場合は DECserver の管理についての知識のある方がインストールすべきです。それ以外のお客様は，プリンタ・ハードウェアのインストレーションを含めた，弊社のインストレーション・サービスをご利用になることをお勧めします。

4 必要なハードウェア

サポート対象のプロセッサ

サポート対象のプロセッサについての詳細は，OpenVMS Operating System for OpenVMS Alpha あるいはOpenVMS Operating System for OpenVMS VAX のソフトウェア仕様書 (SPD 25.01.xx および 41.87.xx) を参照してください。

その他の必要なハードウェア

次の PostScript プリンタのうち，少なくとも 1 台

- HP (旧 DEC)

  日本語 PrintServer 17/600
  日本語 PrintServer 32 (LPS32-AJ,LPS32-CJ)
  日本語 PrintServer 32 plus (LPS32-LJ,LPS32-NJ)

- セイコーエプソン

  InterLaser LP-8700PS3
  InterLaser LP-9600SPD
  EsperLaser LP-9200PS2
  EsperLaser LP-9200PS3
  EsperLaser LP-8400PS3

- 富士ゼロックス

  DocuPrint 201PS [2]
  DocuPrint C1250 [2]
  Laser Press 4410

- 沖データ

  MICROLINE 1035PS
  MICROLINE 1032PS
  MICROLINE 2020N
  MICROLINE 2030N
  MICROLINE 3010c
  MICROLINE 3020c
  MICROLINE 3020cV
  MICROLINE 900PSII LT
  MICROLINE 903PSII
  MICROLINE 903PSIII
  MICROLINE 900PSIII LT
  MICROLINE 703N3
  MICROLINE 701N3
  MICROLINE 7300PS
  MICROLINE 9300PS

- リコー

  PC Laser NX-500 [2] [3]
  PC Laser NX-510 [2] [3]
  PC Laser NX-1000 [3]
  IPSiO NX700 [2] [3]
  IPSiO NX710 [2] [3]
  IPSiO NX720N [3]
  IPSiO NX730 [3]
  IPSiO NX800 [2] [3]
  IPSiO NX810 [3]
  IPSiO NX900 [3]
  IPSiO NX910 [3]
  IPSiO NX920 [3]
  IPSiO NX1100 [3]
  IPSiO Color 4100 [2] [3]
  IPSiO Color 6500 [2] [3]
  IPSiO Color 7100 [2] [3]
  IPSiO Color 8000 [3]
  IPSiO Color 8100 [3]

サポート対象のプリンタは，次のサポート対象のインターコネクトのうちの 1 つ以上を備えている必要があります。

- EIA-232 (RS-232) シリアル・ポート
- EIA-422 (RS-422) シリアル・ポート
- CPAP， LAT，または双方向 raw TCP/IPソケット・プロトコルをサポートするイーサネット・ポートまたはネットワーク・インタフェース・カード (NIC)
- プリント・サーバまたはターミナル・サーバを介して接続された双方向セントロニクス・パラレル・ポート

注意: DCPS では，次のタイプのプリンタ接続はサポートしていません。

— 単方向接続 (たとえば，単方向のパラレルまたは raw TCP/IP ポート)

— OpenVMSシステム上のパラレル・ポート

— Telnet または LPD ネットワーク・プロトコル

[2] オプションの Ethernet ボードが必要です。

[3] オプションの PostScript エミュレーションが必要です。

次は，前述のインターコネクトを使用する際に適用される注意事項です。

- いくつかのプリンタでは EIA-232 シリアル・インタフェースはオプションで，別途購入する必要があります。
- イーサネット・インタフェースでは，プリンタのイーサネット・ハードウェアをローカル・エリア・ネットワークに接続するためのアダプタを必要とする場合があります。
- 特定の Desktop および Workgroup プリンタ (PrintServer プリンタは含まない) 用にサポートされているイーサネット・プロトコルは， raw TCP/IPソケットおよび LAT です。
- DIGITAL PrintServer プリンタ用にサポートされているイーサネット・プロトコルは， DECnet CPAP およびTCP/IP CPAP です。

シリアル・ライン構成の場合，次のものが必要

- 前掲のプリンタのうちの少なくとも 1 台
- コンバータ/アダプタ付きの EIA-232 または EIA-422 用のシリアル・インタフェースおよびケーブル
- 次のシリアル・インタフェースまたはサーバのうちの 1 つ
  - — CVAX シリアル・インタフェース (CXA16, CXB16, CX08, DZQ-11; 9600 ボー)
  - — DHV11 (9600 ボー; シリアル・インタフェース)
  - — DZQ11 (9600 ボー; シリアル・インタフェース)
  - — DLV11 (9600 ボー; シリアル・インタフェース)
  - — DHU11 (9600 ボー; シリアル・インタフェース)
  - — DMZ32 (4800 ボー; シリアル・インタフェース)
  - — DMF32 (9600 ボー; シリアル・インタフェース)
  - — DMB32 (9600 ボー; シリアル・インタフェース)
  - — DECserver 90L および 90L+ (38.4K ボー; LAT)
  - — DECserver 90M (57.6K ボー; LAT および raw TCP/IPソケット)
  - — DECserver 90TL (57.6K ボー; LAT および raw TCP/IPソケット)
  - — DECserver 100 (9600 ボー; LAT)
  - — DECserver 200/MC (19.2K ボー; LAT)
  - — DECserver 250 (19.2K ボー; LAT)
  - — DECserver 300 (19.2K ボー; LAT)
  - — DECserver 500 (9600 ボー; LAT)
  - — DECserver 550 (9600 ボー; LAT)
  - — DECserver 700 シリーズ (115.2K ボー; LAT および raw TCP/IPソケット)
  - — DECserver 900 シリーズ (115.2K ボー; LAT および raw TCP/IPソケット)
  - — MUXserver 100 (19.2K ボー; LAT)
  - — MUXserver 300 (19.2K ボー; LAT)
  - — NetRider 90 - DECserver 90M を参照
  - — NetRider 900 - DECserver 900 シリーズを参照
  - — LATprint (38.4K ボー; LAT)
  - — RapidPrint 200 (115.2K ボー; LAT)

DECserver または NetRider 構成では， raw TCP/IPソケットをサポートするために，DECserver Network Access Software (DNAS) V2.0 以降および 4 メガバイト以上のメモリを必要とします。

上記のすべてのインタフェースは EIA-232 をサポートし，いくつかは EIA-422 をサポートします。お客様は，ホスト・シリアル・インタフェース，ケーブル，およびプリンタ・シリアル・インタフェースを適切に組み合わせて選択する必要があります。場合によっては，外部アダプタが必要になることがあります。

- プリンタの通信インタフェースは，8 ビット，パリティ通信なしに設定する必要があります。
- インタフェースのボー・レートは，選択したホスト・インタフェース用に上記で指定した値と同じか小さい値に設定する必要があります。
- フロー制御は， PostScript のみのプリンタについては XON/XOFF に， PostScript/PCL 5 プリンタについては DTR/CTS (ハードウェアとのハンドシェイク) に設定する必要があります。

パラレル・ポート構成の場合，次のものが必要

- 少なくとも 1 台のプリンタ (前掲のリスト)
- 双方向セントロニクス・パラレル・ポート・インタフェース
- 次のプリント・サーバのうちの 1 つ
  - — DIGITAL RapidPrint 200 (LAT)
  - — DIGITAL RapidPrint 500 (raw TCP/IPソケットおよび LAT)
  - — GENICOM MPS100 (raw TCP/IPソケットおよび LAT)

プリンタをプリント・サーバに接続するためのパラレル・ケーブルも必要になる場合があります。

raw TCP/IP構成の場合，次のものが必要

- 少なくとも 1 台のプリンタ (前掲のリスト)
- 双方向 raw TCP/IPソケットを提供する NIC，プリント・サーバ，またはターミナル・サーバ

プリンタをプリント・サーバまたはターミナル・サーバに接続するためのケーブルも必要になる場合があります。

PrintServer 構成の場合，次のものが必要

- DIGITAL PrintServer プリンタ
- クライアント・システム用のイーサネット・コントローラ・インタフェース
- プリンタ用のイーサネット物理チャネルと次のいずれか 1 つ
  - — イーサネット・トランシーバ (H4000 または H4004)
  - — ローカル・ネットワーク・インターコネクト (DELNI)
  - — ThinWire イーサネット・ステーション・アダプタ (DESTA)
  - — ThinWire インターコネクト (DEMPR)

必要なディスク容量:

日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS Alpha	
インストール時に必要な容量:	14,000 ブロック (7.0 MB)
システム運用時に必要な容量 (パーマネント):	9,500 ブロック (4.8 MB)
日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS VAX	
インストール時に必要な容量:	14,000 ブロック (7.0 MB)
システム運用時に必要な容量 (パーマネント):	11,000 ブロック (5.5 MB)

これらのディスク容量は，システム・ディスク上で必要となるおおまかなディスク領域を表したものです。実際の値は，システムの環境，システム・ディスク・クラスタのサイズ，構成，ソフトウェア・オプションに応じて異なります。

5 必要なソフトウェア

日本語 Compaq DECprint Supervisor (DCPS) for OpenVMS V2.1A ソフトウェアは，次のバージョンの OpenVMS オペレーティング・システム上で動作します。

- 日本語 OpenVMS Alpha オペレーティング・システム V6.2， V7.2-2， V7.3 および V7.3-1
- 日本語 OpenVMS VAX オペレーティング・システム V5.5-2， V7.2 および V7.3

ただし，各バージョンのオペレーティング・システムでは，特定のバージョンのネットワーク・ソフトウェアのみがサポートされます。サポートされるバージョンについては，次の項を参照してください。

raw TCP/IP 構成

raw TCP/IP 構成では，次の TCP/IP 製品が必要です。

- 日本語 Compaq TCP/IP Services for OpenVMS

サポートされるバージョンについては，表 1 を参照してください。

表 1
サポートされる TCP/IP のバージョン

OpenVMS	TCP/IP Services
Alpha V6.2	V4.2
Alpha V7.2-2	V5.1 - V5.3
Alpha V7.3	V5.1 - V5.3
Alpha V7.3-1	V5.3
VAX V5.5-2	V4.0
VAX V7.2	V5.0A - V5.3
VAX V7.3	V5.1 - V5.3

PrintServer プリンタ構成

PrintServer プリンタ構成では，サポーティング・ホストおよび PrintServer Software V4.0 以降が必要です。詳細については，PrintServer Software SPD 48.09.xx を参照してください。

また，次の製品のうちの 1 つも必要です。

- DECnet for OpenVMS
- DECnet-Plus for OpenVMS
- 日本語 Compaq TCP/IP Services for OpenVMS

サポートされるバージョンについては，表 1 および表 2 を参照してください。

表 2
サポートされる DECnet のバージョン

OpenVMS	DECnet	DECnet-Plus
Alpha V6.2	V6.2	V6.3
Alpha V7.2-2	V7.2-2	V7.2-2
Alpha V7.3	V7.3	V7.3
Alpha V7.3-1	V7.3-1	V7.3-1
VAX V5.5-2	V5.5-2	—
VAX V7.2	V7.2	V7.2
VAX V7.3	V7.3	V7.3

DDIF イメージの印刷

- DECwindows Motif ソフトウェア

6 ソフトウェア・ライセンス

本ソフトウェアは，弊社標準販売約款中のライセンス規定に基づいて提供されます。

弊社のライセンス条件とその方針についての詳細は，最寄りの弊社の各支店/営業所にお問い合わせください。

日本語 DECprint Supervisor for OpenVMS

本ライセンスは日本語 OpenVMS VAX オペレーティング・システム (SPD 25.C4.xx) および日本語OpenVMS Alpha オペレーティング・システム (SPD 28.A9.xx) のライセンスに含まれています。

本ライセンスは，そのシステムから SPD に記述されているすべての日本語 PostScript プリンタを制御し，すべての印刷機能を利用する目的において，日本語 Compaq DECprint Supervisor V2.1A for OpenVMS ソフトウェアを実行することを許可します。

7 クラスタ環境

本レイヤード・プロダクトは，正規のライセンスを持つ VMScluster[4]構成の上にインストールされている場合，機能上の制限を受けません。本ソフトウェアで必要となる特別なハードウェアについては，本 SPD の「必要なハードウェア」の節に詳しく記述されています。

OpenVMSテーラリング

本レイヤード・プロダクトの全機能を得るには，次の OpenVMS 構成要素が必要です。

- OpenVMS Required Saveset
- Network Support (PrintServer サポート用) [5]
- Secure User's Environment
- Utilities (DECserver 接続のプリンタのサポート用) [5]
- DECwindows Application Files (DDIF エンコード 2 値イメージ・ファイルの印刷用) [5]

日本語 OpenVMS のクラスおよびテーラリングについては，日本語 OpenVMS オペレーティング・システムのソフトウェア仕様書を参照してください。

[4] VMScluster 構成については，『VMScluster Software Product Description (42.18.xx)』に詳しく説明されており， CI， Ethernet， DSSI および SCSI 構成も含まれます。

[5] これらはオプション機能ですので，該当する機能を使用しない場合には必要ありません。

8 オプション・ソフトウェア

- Distributed Queuing Service for OpenVMS (DQS) (SPD 28.80.xx)
- DECnet-Plus for OpenVMS Alpha (SPD 50.45.xx) または DECnet-Plus for OpenVMS VAX (SPD 25.03.xx) (PrintServer プリンタへの通信プロトコルとして DECnet を使用する場合)
- 日本語 Compaq TCP/IP Services for OpenVMS (SPD 28.B4.xx) (PrintServer プリンタ，および raw TCP/IPソケット・プロトコルをサポートする NIC，プリント・サーバ，ターミナル・サーバを使用するプリンタとの通信プロトコルとしてTCP/IPを使用する場合)

9 バージョンアップの考慮

本製品の将来のバージョンでは，必要なハードウェアおよびソフトウェアの最小構成が変更されることがあります。

10 提供媒体

OpenVMS VAX システム:

CD–ROM

OpenVMS Alpha システム:

CD–ROM

マニュアルのみ:

日本語 DECprint Supervisor のハードコピー・マニュアルを注文する際は，注文番号 QA–09NJA–GZ を使用してください。マニュアル・セットは VAX およびAlphaプラットフォームで共通です。

DCPS のソフトウェアは，OpenVMS Alpha および VAX のソフトウェア製品ライブラリ CD-ROM でも提供されています。

DCPS のドキュメントは，OpenVMS Alpha および VAX のオンライン・ドキュメント・ライブラリ CD-ROM でも提供されています。

11 注文情報

本製品のインストレーション・キットは， OpenVMS VAX 版と OpenVMS Alpha 版に分かれています。詳しくは，最寄りの弊社の各支店/営業所にお問い合わせください。

提供されるライセンス，サービスおよび媒体の詳細については，最寄りの弊社の各支店/営業所にお問い合わせください。

12　ソフトウェア製品サービス

弊社では，さまざまなサービス・オプションを提供しています。詳細については，最寄りの弊社各支店/営業所にお問い合わせください。

13　保証

本ソフトウェアについては，弊社所定のソフトウェア保証基準に定められた保証が提供されます。

© 2003 日本ヒューレット・パッカード株式会社

Compaq，Compaq ロゴ，Alpha，DCPS，DECnet，OpenVMS，VAX および VMS は，米国および他の国における Compaq Information Technologies Group, L.P. の商標です。

このドキュメントに記載されているその他の製品名は，各社の商標または登録商標です。

本書に記載されている事項は，予告なく変更されることがありますので，あらかじめご承知おきください。万一，本書の記述に誤りがあった場合でも，コンパックは一切その責任を負いかねます。